

# DIGITAL PHARMACOLOGY CONFERENCE

未来の革新的な研究手法による新たな病態の解明や治療法の開発等に関する、Digital 技術(IoT、AI、ビッグデータ)を有効に活用した新しい薬理学の方向性を考えるシンポジウムや企画を多数計画しています。

約 5300 年前の世界最古のミイラの胃から薬と思われる物質が見つかるなど、薬の歴史は古来人類と伴にあり、激変するデジタル社会の中で、新しい薬の探求は加速しています。本カンファレンスを通して、「Society5.0」時代の薬理科学とデジタル医療時代の未来の薬理学」の在り方を考え議論することが出来れば幸いです。

特別講演として、東京大学の池谷裕二先生より人工知能(AI)に関するご講演、東京医科歯科大学の二階堂愛先生より、最先端オミクス技術の創薬への応用に関するご講演を予定しています。

2022 年 11 月 30 日 (水) 9~17 時

開催場所：会場：パシフィコ横浜+WEB (ハイブリッド開催)

## 特別講演 + MEET THE EXPERT

### 脳と人工知能をつないだら、 人間の能力はどこまで拡張できるのか



池谷裕二 先生  
(東京大学)

テレビや多くの書籍で皆さまご存知の東京大学の池谷裕二先生より人工知能(AI)に関するご講演と Meet the expert セッションを予定しています。

1970 年 8 月 16 日 静岡県藤枝市生まれ  
1998 年 3 月 東京大学・大学院薬学系研究科薬学博士号取得  
1998 年 4 月 東京大学・薬学部・助手  
2002 年~2005 年 米・コロンビア大学・生物科学講座・客員研究員  
2006 年 2 月 東京大学・薬学部・講師  
2007 年 8 月 東京大学・薬学部・准教授  
2014 年 4 月 東京大学・薬学部・教授  
賞歴：文部科学大臣表彰 若手科学者賞、日本学術振興会賞  
日本学士院学術奨励賞、塚原伸晃記念賞、江橋節郎賞 など多数

### シングルセル解析を応用した マイクロ分子標的創薬研究



二階堂 愛 先生  
(東京医科歯科大学/理化学研究所)

理化学研究所ならびに東京医科歯科大学の 2 つのラボで活躍されるオミクスとバイオインフォマティクスを基にした技術開発のトップランナー、二階堂愛先生より、最先端オミクス技術の創薬への応用についてのご講演と Meet the expert セッションを予定しています。

2004 年 3 月 横浜市立大学 生体超分子システム科学博士号取得  
2004 年 4 月 埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 研究員  
2006 年 6 月 理化学研究所発生・再生科学研究センター 研究員  
2013 年 4 月 理化学研究所情報基盤センター ユニットリーダー(UL)  
2018 年 4 月 理化学研究所生命機能科学研究センター UL  
2019 年 4 月 理化学研究所生命機能科学研究センター チームリーダー  
2020 年 4 月 東京医科歯科大学 難治疾患研究所  
ゲノム応用医学研究部門 ゲノム機能情報分野 教授

### Digital Pharmacology Conference 運営組織委員会

大会長：茂木正樹 (愛媛大学) 副大会長：岸拓弥 (国際医療福祉大学)

組織委員：木田圭亮 (聖マリアンナ医科大学) 吉川公平 (田辺三菱製薬) 古武弥一郎 (広島大学)

小山隆太 (東京大学) 成田 年 (星薬科大学) 西村有平 (三重大学) 前田和哉 (北里大学) (五十音順)

主催：第 96 回日本薬理学会年会 共催：JPW2022 組織委員会 / 第 43 回日本臨床薬理学会学術総会

HP はこちらから⇒

大会 HP : <https://www.congre.co.jp/jpw2022/dpc/index.html>

